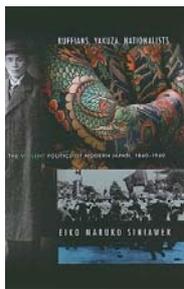


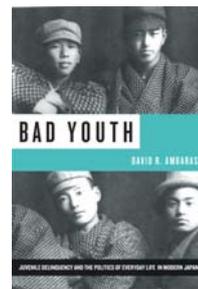
重点領域研究「世界と共創する新しい日本文学・文化研究」

講演＋シンポジウム

〈日本〉都市の制度と社会・文化 —「股旅もの」「ヤクザ」「不良少年」からの検証—



主催：早稲田大学国際日本文学・文化研究所
日時：2011年11月12日（土）13:30～17:30
会場：早稲田大学戸山キャンパス 36号館 581教室



第Ⅰ部 講演—文学・映画からの接近

「股旅ものの戦後史—移動する孤立者、または夢の移動」

高橋敏夫（早稲田大学文学学術院）

「やくざ映画と戦後—『仁義なき戦い』と原爆の記憶」

一木 順（筑紫女学園大学大学院）

<休憩>

第Ⅱ部 シンポジウム—歴史学からの解明

「不良少年と近代東京の都市空間」

デビッド・アンバラス（ノースカロライナ州立大学）

「戦間期におけるヤクザの“政治参加”—近代・制度の検証」

エイコ・マルコ・シニアワー（ウィリアムズ大学）

「戦前の都市下層労働と任侠文化」

藤野裕子（早稲田大学文学学術院）

<休憩>

ディスカッション「近代日本都市の制度と社会・文化」

デビッド・アンバラス＋エイコ・マルコ・シニアワー＋藤野裕子



【連絡先】早稲田大学国際日本文学・文化研究所

東京都新宿区戸山1-2-4-1 電話 03-5286-3711 Email wijlic@j-lit-cul.com